

## 4年間の流れ

2024年度(予定)

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:78単位  
 全学共通科目:22単位  
 広域選択:24単位

■必修:30単位  
 ■選択必修:16単位  
 ■選択:32単位

	1年次	2年次	3年次	4年次
成長のプロセス	心理学を理解するための土台となる基礎科目を幅広く学ぶ。	駒澤大学ならではの禅心理学を含むさまざまな分野の心理学を学ぶとともに、実験・研究法などへの理解を深める。	心理学実験演習を通じ、さらに研究スキルの向上を図る。	少人数で行われる演習(ゼミ)に所属し、興味あるテーマについて集中的に学ぶ。
必修	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学概論Ⅰ・Ⅱ ①</li> <li>心理学統計法Ⅰ・Ⅱ</li> <li>コンピュータ実習Ⅰ・Ⅱ ②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学実験Ⅰ・Ⅱ</li> <li>心理学研究法Ⅰ・Ⅱ</li> <li>禅心理学Ⅲ ③</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>演習</li> <li>卒業論文</li> </ul>
選択必修	<ul style="list-style-type: none"> <li>知覚・認知心理学(知覚)・(認知)</li> <li>感情・人格心理学</li> <li>学習・言語心理学(学習)・(言語)</li> <li>社会・集団・家族心理学(家族)・(社会・集団)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神経・生理心理学</li> <li>臨床心理学概論</li> <li>発達心理学概論</li> <li>教育・学校心理学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学実験演習Ⅰ～Ⅶ(A/B)</li> </ul>	
選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学入門</li> <li>キャリア教育入門</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>禅心理学Ⅱ</li> <li>公認心理師の職責</li> <li>情報処理Ⅰ・Ⅱ(A/B)</li> <li>心理検査法A/B</li> <li>カウンセリング概論 ④</li> <li>心理学的支援法</li> <li>精神疾患とその治療</li> <li>人体の構造と機能及び疾病</li> <li>健康・医療心理学</li> <li>障害者・障害児心理学</li> <li>比較行動学特講</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学特殊演習Ⅰ・Ⅱ</li> <li>心理演習(臨床)</li> <li>発達心理学特講 ⑥</li> <li>宗教心理学特講</li> <li>産業・組織心理学</li> <li>司法・犯罪心理学</li> <li>環境心理学</li> <li>スポーツ心理学 ⑤</li> <li>行動マネジメント</li> <li>パーソナリティ心理学特講</li> <li>人工知能Ⅰ・Ⅱ</li> <li>発達臨床心理学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理学特講Ⅰ～Ⅲ(A/B)</li> <li>心理的アセスメント</li> <li>福祉心理学</li> <li>関係行政論</li> <li>心理調査法</li> <li>福祉社会学</li> <li>歴史社会学</li> <li>宗教文化論</li> <li>産業と変動の社会学</li> <li>雇用と労働の社会学</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者福祉</li> <li>経済原論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者福祉</li> <li>行政法A/B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童・家庭福祉</li> <li>労働法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>犯罪と逸脱の社会学</li> <li>家族社会学</li> <li>現代メディア論</li> <li>ジェンダー論</li> <li>セキュアリティ論</li> <li>メディア・コミュニケーション論</li> <li>生体情報処理</li> <li>民法A/B</li> </ul>

### ① 心理学概論

人の心を理解することを目指す心理学。その研究領域は、社会心理学、発達心理学、認知心理学、臨床心理学など多岐にわたります。動画等のメディアを活用しながら、各領域の理解を目指します。

### ② コンピュータ実習

心理学研究においてはコンピュータの活用が必須。文書作成、プレゼンテーション、表計算、統計処理ソフトを使ったデータ解析について学び、課題を通して知識と技術を定着させます。

### ③ 禅心理学

心理療法やカウンセリングと同様に、坐禅には緊張を緩和し回復力を高める効果が明らかにされています。禅がもたらす心理作用を知り、禅思想を心理学的な観点から考察します。

### ④ カウンセリング概論

カウンセリングは対人支援の方法の一つです。その理論や技法について学ぶとともに、人間理解の基礎知識の習得を目指します。

### ⑤ スポーツ心理学

スポーツ心理学とは、スポーツに関する心理学的な諸問題について研究する学問領域のこと。この講義では、スポーツ心理学の理論とその実践的な利用法について学ぶことを目的とします。

### ⑥ 発達心理学特講

乳児、幼児、児童、青年、成人から高齢期へ、人は生涯を通じて発達し続けます。発達段階に応じた心理学的な特徴をとらえ、それぞれの時期に必要な課題を見極めることで、生涯にわたる心の変化を理解します。

## 卒業論文テーマ・研究課題例

- 日常生活で感じる気まずさと性格特性との関連
- 他者への一般的信頼と人間関係における依存欲求との関連
- 音楽聴取中の内的思考がもたらす脳波活動の特徴

- ヒトはポイント還元と割引どちらを好むのか  
 一並立連鎖スケジュールを用いた模擬的選択場面による検討一
- Unreal Engineで制作したVRCGの感情効果の検証